令和５年度　鹿屋市立鹿屋東中学校グランドデザイン

鹿屋東中ブランドの醸成

～新たな歴史の創造と伝統の継承～

＜校　訓＞
創　造
敬　愛
鍛　錬

＜生活指針＞
形　をつくり
心　を入れて
姿　となす

学校教育目標：向学の意気に燃え　心身ともに健康で　たくましく生き抜く生徒を育成する

目指す学校像
- □美しく，整然としている学校
- □向学に燃え，活力に満ちている学校
- □保護者に信頼され，地域に開かれている学校

目指す生徒像
義務教育９年間で育てる
＜中学校卒業時の姿＞

目指す教師像
- □明るく健康で，人間性豊かな教師
- □自己研鑽に励み，熱意と指導力のある教師
- □生徒を愛し，信頼に応える教師

知 ＜創　造＞
自ら学び自ら考える生徒

- ■「学習の心得５か条」の共通実践
- ■「東中スタイル」の研究と確立
  - ⇒めあてとまとめの板書，整合性
  - ⇒「学び合い」の実践（ペア，グループ学習）
  - ⇒見通しと振り返りの活動の重視（定着ラスト10分の時間確保）
- ■GIGAスクール環境におけるICT活用
  - ⇒タブレットの効果的（15分）な活用
- ■学力検査の分析と補充指導の徹底
  - ⇒演習問題の計画的・継続的な活用
- ■家庭学習の質の向上
  - ⇒授業と家庭学習のつなぎ
  - ⇒家庭学習強調期間の取組
- ■読解力の向上
  - ⇒全ての授業で取り組む言語活動
  - ⇒読書活動の充実
- ■各種検定，コンクール等への積極的な挑戦
  英検，漢検，「若い目」への投稿　等

＜重点１＞
○授業に集中する態度の育成
○「基礎学力の確実な定着」
↓
授業を受ける姿勢，静と動の区別
定着度調査：全教科県平均以上→進路保障

徳 ＜敬　愛＞
心豊かな生徒

- ■人権尊重の視点に立った学級づくり
  - ⇒構成的グループエンカウンターの効果的な実施のための改善
- ■道徳，特別活動の充実
  - ⇒「考え，議論する」道徳の授業
  - ⇒生徒の運営する学校行事の推進
  - ⇒生徒会・ＪＲＣ活動の活性化
- ■特別支援教育の充実
  - ⇒校内支援体制の確立と保護者との連携
- ■組織が『動く』生徒指導体制の確立
  - ⇒生徒指導委員会での具体策の検討，一事徹底に向けた生徒会との行動連携
- ■いじめや不登校，問題行動等への迅速な対応と関係機関との行動連携
  - ⇒未然防止と早期発見，『動く』初期対応，解消への見届け
  - ⇒保護者との連携，家庭訪問等を踏まえた対応の説明と情報共有
  - ⇒MF，SSW，SC，関係機関との行動連携

＜重点２＞
○「新規不登校抑制」・「いじめ認知と解消」
○未然防止のための一事徹底の推進
↓
学校行事の充実と授業改善
学校生活アンケート５回実施

体 ＜鍛　錬＞
心身を鍛えるたくましい生徒

- ■体力・気力の向上
  - ⇒教科体育の充実
  - ⇒体育的行事における主体的な目標設定と挑戦
  - ⇒部活動の充実（活動の質の向上）
  - ⇒「体力アップ！チャレンジかごしま」への積極的な取組（全学級）
- ■健康教育の充実
  - ⇒う歯治療の促進
    啓発活動の充実，健康相談の継続
  - ⇒フッ化物洗口の実施
  - ⇒性に関する指導，食育，薬物乱用防止教育等の計画的な実施
- ■安全教育の充実
  - ⇒危険予知・回避，対応能力の育成（交通安全指導，災害時における適切な対応等）
  - ⇒自転車通学時の交通法規の遵守（ヘルメット着用，並進禁止等）

＜重点３＞
○基礎体力の向上
○「う歯治療率の向上」
↓
運動能力調査：全国平均以上７割
治療率100%を目指す取組

研修テーマ：「学びのよさを実感し，主体的に学習する生徒の育成」
～言語活動の充実と授業での支援のあり方～

＜魅力ある学校づくりを支える３つのキーワード＞

形・心・姿（生活指針）
- ◇形をつくり
  - ⇒『身なり』『時間』『整理整頓』
- ◇心を入れて
  - ⇒『精・汗・時間一杯の清掃活動』『あいさつ』
- ◇姿となす
  - ⇒『自覚』『習慣』『改善』

省エネと効率化（業務改善）
- ◇チーム東中
  - ⇒同僚性の発揮と協働力の向上
- ◇前例踏襲に拘らない発展的な改革
  - ⇒小さなエネルギーで大きな成果
- ◇学校評価・アンケート（職員・保護者・生徒・学校運営協議会）等による教育活動の見直し

説明責任（信頼される学校）
- ◇教育成果の積極的なアピール
  - ⇒検定，コンクール，投稿，部活等
- ◇教職員の資質向上
  - ⇒校内研修の活性化（学力向上の３サイクルの実践）
- ◇不祥事根絶のための服務指導の徹底と働きやすい職場環境づくり

連携　協働

【小中一貫教育の推進　コミュニティスクール（学校運営協議会）の充実　ＰＴＡ・関係機関との連携・協働】